

さいたま市では、令和4年度からコミュニティ・スクールが全校実施となりました。
大久保小学校におけるコミュニティ・スクールにかかる取組等について、皆様にお知らせします。

コミュニティ・スクールって？

そもそも、「コミュニティ・スクール」って何でしょう。



コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置した学校のことです。
この協議会は、地域住民代表、保護者代表、学校関係者代表によって構成し、学校運営や必要な支援に関する協議を行います。



ねらい



- ☆教職員と地域や保護者の方々など、「地域総がかりで子どもたちを育む」
- ☆学校を核として「地域を元気にする」

具体的には・・・

「子どもたちに、どんな力を身に付けさせたいか」、
「そのために学校・家庭・地域がそれぞれ担って取り組めることは何か」
などについて話し合います。

裏面では、
「第1回学校運営協議会」
での委員の皆様との話し合いの様子をお伝えしています。



第1回学校運営協議会

5月28日開催

(1) 児童の実態等を踏まえた令和7年度の学校運営に関する基本的な方針を説明し、委員の皆様にご承認いただきました。

(2) 以下のテーマについて各々が書き出し、それをもとに小グループに分かれて話し合いました。

テーマ

「思いやりとやさしい心があふれる」学校に向けて、
児童と一緒に取り組めること



児童会計画委員の子どもたちが、
日頃の活動や今後の取組などについて
報告しました。

熟議する中で、次のようなことが話題にあがりました。

高学年が低学年の面倒を
よく見ているよ。

子どもたちはいつも
あいさつがよくできているね。

あいさつ運動や、地域の行事など、
親子で一緒に取り組めるといいと
思います。

今回の熟議をもとに、児童会の計画委員の子どもたちを中心に話し合いながら計画を立案し、地域、保護者の皆様と連携した取組を実施していきたいと考えています。